

大学生等による地域課題解決の支援（萩地域）

《萩市明木地区》

1 実施主体

彦六・又十郎伝保存会

2 連携大学

山口県立大学「ニチゲツモク企画」

3 支援の概要

(1) 実施日：平成27年7月11日（土）、8月1日（土）、8月18日（火）、
10月4日（日）、11月8日（日）、11月15日（日）、
平成28年2月15日（月）、2月21日（日）

(2) 参加者：地元24人、大学生等13人

(3) 内容

明木地区に伝わる「彦六・又十郎伝」にちなみ、「思いやり」をテーマにした「まちおこし」の企画・実践活動を支援

- ① 世界スカウトジャンボリーのプログラムで「明木のまち歩き」ツアーを企画
- ② 「彦さん又さん」看板の設置
- ③ 「思いやりの言葉」を書いた暖簾を作成し、民家の軒先に設置 等

【彦六・又十郎伝】

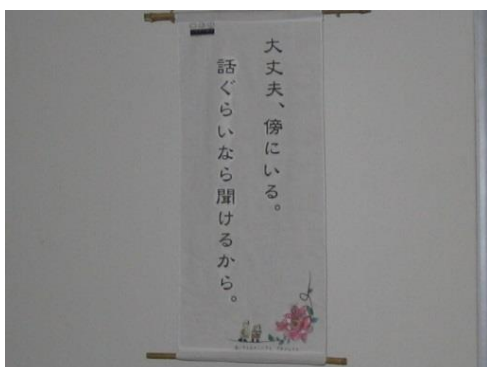
明木の彦六、又十郎はたいそう力持ちで、萩城築城の際、よく働いたため、殿様から褒美をもらえることになった。2人が里人が苦しむ口屋銭（通行税）の免除を願い出たところ、殿様は褒美を自分たちだけのものせず、皆を思いやる2人の心がけに感心し、願いを聞き入れた。



世界スカウトジャンボリー（H27.8.1）



活動報告会（H28.2.15）



「思いやり暖簾」